東福保育園　　0歳児

年間テーマ	色
探求テーマ	さまざまな色の葉っぱにふれる

子どもの姿	・葉っぱや木の実を見つけると歩いて近づき、触ってみようとする。
「問い」を考える	・さまざまな色の葉っぱを見たらどのような反応を見せるのか。
活動をデザインする	・葉っぱを見たり触って感触を楽しむ。
環境をデザインする	・落ち葉、ライトテーブルを用意する。 ・コンセントやコードには十分気をつけるようにする。
小グループを構成する	・保育士や友だちがいるところに近づき、葉っぱに触れてみようとする。
振り返り	普段戸外に落ちている葉っぱをライトテーブルに置くことでいつもの葉っぱとは違う子どもたちが興味を持つものになったと感じる。その子によって茎部分を持ち、指を使ってくるくるまわしてみたり、指先で触って感触を確かめながら遊んでいるなど葉っぱだけで一人ひとり遊び方が違っていた。また、色あいの違いで触ろうとしない子もいた。 自然物の他にも絵本や玩具などさまざまな色があるので子どもたちの成長に合わせていろいろなものにふれて遊びを楽しんでいきたいと思う。

2025年11月５日（水）

子どもの言葉・姿	写真
・ライトテーブルの上に葉っぱがあることに気がつき、触ってみようとする。 ・葉っぱの茎部分を持ち、指を使ってくるくる葉っぱをまわして楽しむ。 ・手を出さず、葉っぱを見る。 ・友だちが葉っぱを触っているのを見ている。	
・葉っぱを見つけ、手をのばして葉っぱに触ろうとする。 ・手に触れると手を引っ込めようとするが、しばらくするとまた手を伸ばして触ろうとする。	
・葉っぱの形がしっかりしているもの、色があざやかなものを選んで触ろうとする。 ・両手で持ち、保育士に見せてくる。 ・1枚の葉っぱを両手で持ち、しばらく見てから指先を使ってちぎったり、握ってみたりする。 ・ちぎったものを保育士に渡そうとする。	